

小学生の保護者のための都立高校フォーラムの開催結果について

- 1 目的 小学校4年生以上の児童の保護者を対象として、都立高校の学校関係者による保護者説明会を実施し、小学校及び中学校卒業後の児童の進路選択についての支援を行う。
- 2 対象 世田谷区立小学校4年生以上の児童の保護者
- 3 日時 平成28年9月3日（土）午後1時～4時（午後0時30分開場）
- 4 会場 世田谷区民会館ホール
- 5 内容 (1) 世田谷区立中学校長による区立中学校紹介・説明
(2) 都立高校の先生による学校紹介・説明

6 協力高校 11校

学 校 名	特 色
日 比 谷 高 校	進学指導重点校
西 高 校	進学指導重点校
国 際 高 校	進学指導特別推進校
竹 早 高 校	進学指導推進校
松 原 高 校	全日制学年制
練馬工業高校	エンカレッジスクール
世田谷泉高校	チャレンジスクール
芦 花 高 校	単位制
世田谷総合高校	総合学科
第一商業高校	専門高校
園 芸 高 校	専門高校

7 参加者数 518名（327組）

8 アンケート結果について（回収299枚）

(1) 参加保護者の児童の学年について

4・5・6年生が、それぞれ約1/3程度ずつ。（複数回答）

(2) 希望する本フォーラムの設定について

- ・開催に関する「時期」「曜日」「時間」「場所」について、今回同様の設定でよいとの肯定的意見が6割から9割を占めた。

- ・発表に関する「各学校の発表時間と校数」について、今回の「11校で15分ずつ」でよいとする意見が約2/3程度で、「時間を短くして、校数を増やす」が約3割。
- ・紹介する「高等学校の校種」について、今回の「多様な校種」の紹介でよいとする意見が約3/4程度。「校種をしばる」方がよいとする意見が約2割あり、その校種は「進学校」が約5割、「単位制学校」「総合学科校」が約1割強程度。

(3) 現段階での希望進学先について

「区立中学校」が約2/3程度、「都立中高一貫校」が約1割、「国立・私立」が約5%、「未定」は約2割弱程度。（複数回答）

(4) 参加者の感想（一部抜粋）

- 専門の学校や総合・チャレンジ・エンカレッジなど、子どもの興味や中学校までの習熟度や思うように実力を発揮できない子たちへも配慮された多様な学校があることがわかり、勉強になった。いろいろな道があるので、画一的にとらえることなく、見守り支えていきたいと思わされた。
- 自分で調べると興味のある学校しか調べないので、様々な学校の特徴を知ることができ、よかった。
- 都外から移り住んできたので、東京の学校事情を全く知らないもので、今回のように、書面のみでは伝わらない物を見聞きできる機会をありがたく思う。
- まず、自分の子が将来どのように進んでいきたいのかということをしっかり考えられるように時間を取りたいと思った。中学受験をさせようか、悩んでいたが、他の可能性も大いにあることに気づかされた。
- 各校のアピールだけでなく、実情や課題も含めて率直にお話しただけ、とてもよかった。今回、都立高校には幅広い学校があることを知り、子どもの適性や将来のビジョンをよく見極めて進路を考えたいと思った。
- 小学生の段階で適性や志向は未知数だと思う。いろいろな受皿があることを知ると安心して見守れるのではないか。
- 小学生という、まだ高校まで時間がある今の時期だからこそ、いろいろと素直に受け止めることができた。
- 進学先の選択肢が多い分、親も迷いがあるが、本日の話を聞いて、公立中→公立高という進路への思いを強くした。
- 小学生に対しては、学生を通じて高校の話を知ると身近なものに感じるかもしれない。親には、とてもわかり易くためになった。中学生を対象にも聞かせたい内容だった。
- 中堅校の数を増やしてほしい。世田谷区に近い多摩地区の高校の説明も聞きたい。
- 普通の学校とチャレンジ校・エンカレッジ校、専門校などはコーナーを分けて設定してほしい。
- 校種をしばって同じ位の数の話を聞きたい。